

様式第3号

第5次宇土市総合計画基本構想（素案）に関する意見募集の結果及び市の考え方について

総務企画部 企画課
平成22年10月13日

第5次宇土市総合計画基本構想（素案）について、市民の皆様からいただきましたご意見の概要とこれらに対する市の考え方を下記のとおりお知らせいたします。

ご意見をお寄せいただきありがとうございました。

- 1 意見募集期間 平成22年9月6日（月）～平成22年9月30日（木）
- 2 意見件数（提出者数） 1件（1名）
- 3 意見の取り扱い

内 訳	内 容	件 数
修正	案を修正するもの	
既記載	既に案に盛り込んでいるもの	
参考	今後の参考とするもの	1
その他	意見として伺ったもの	

4 意見の概要と市の考え方

ご意見・提案の概要	市の考え方
<p>【宇土地区基本構想】</p> <p>「人集う安らぎの城下町 宇土」の“城下町”は、少し馴染みにくい。熊本県内で、宇土といえば、肥後3大祭りの“宇土地蔵祭り”です。それに繋がるような標語にしたらどうでしょう。例えば、「人集う 安らぎの歴史ロマンの町 宇土」、「人集う 安らぎの地蔵とお寺の町 宇土」とか。</p> <p>人が集うためには、集う場所が必要です。近年、仏像の美術性に話題が高まっています。国宝でなくとも仏像にはその時代の人々の思いが込められています。宇土地区は多くのお寺、お地蔵さんがあります。モデルルートを作成して参拝出来るようにし、市外、市内の人が集まれるようにならないものだろうか。また、お寺を人集う場所にできないものではないでしょうか。</p> <p>本町通りの活性化が挙げられています。本通りを歩きますと、路上駐車、スピードが出ている車など怖くて歩けません。素通り車も多く、人や自転車が安心して通れるところではありません。これでは人は集えません。人や自転車はスピードが遅く、通りすぎりにお互いの挨拶もあり、個人の商店にも入りやすい要素を持っています。本町通りを歩行者天国にして、人が安心して集えるようにしたらどうでしょう。駐車場は周りに配置し、本町通りへは、徒歩ないしはレンタル自転車を利用するとか。</p> <p>若い人を集まるためには、大学の誘致はどうでしょうか。各地の大学を見て、学園都市の発展を目にします。座談会当日は専門学校の話も出ていました。賛成です。</p> <p>宇土には公共交通網が不十分です。不燃ごみとして出された自転車を活用して無料レンタル自転車の設置はどうでしょうか。</p>	<p>【参考】</p> <p>宇土地区基本構想は、宇土地区の将来の姿を統合的にとらえて、目指すべき将来像を設定し、その将来像を実現していくためのまちづくりの柱を定めています。</p> <p>ご指摘のありました将来像「人集う安らぎの城下町 宇土」は、市民アンケートやまちづくり座談会でのご意見をもとに作成しておりますが、今後、市民のハガキや策定審議会などの意見をもとに、検討を進めていきます。</p> <p>また、その他のご指摘の点については、今後、前後期各4年の基本計画、更には3年間を期間とし毎年見直す実施計画を作成していく際の参考とさせていただきます。</p>